

紫外線殺菌装置を用いたジャカルタ特別州水 リサイクル事業調査(中小企業連携促進) 千代田工販株式会社(東京都)

インドネシア国の開発課題

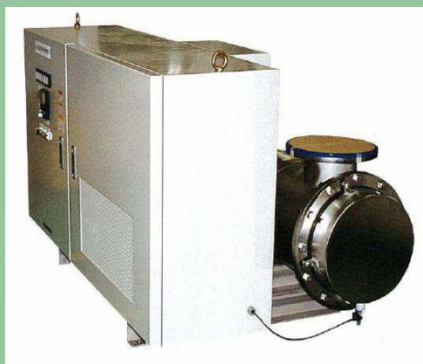
- 井戸水の過度な汲み上げによる地下水の枯渇、地盤沈下が進んでいる。
- その結果として生じる大規模浸水が感染症被害を引き起こしている。

調査の内容

- 水リサイクルに対するニーズの実態調査。
- 水リサイクル事業を現地で展開する際のパートナーの探索と交渉。
- 競合他社の動向分析。

中小企業の技術・製品

最新の低透過率用流水型紫外線殺菌装置 ステリترون NWST



内部の写真(参考)



インドネシア国側に見込まれる成果

- 地盤沈下の進行の抑制につながる。
- 水不足が緩和される。
- 感染症の発生を未然に防止できる。
- 日本独自の水処理技術の移転による人材育成が進む。

日本企業側の成果

- 現地の実態を踏まえた、水リサイクル製品・サービスの提供スキームを策定
- 現地パートナーの発掘。